

外壁複合改修構工法

ボンド カーボピンネット工法

繊維ネットとステンレスアンカーピンを使用する外壁剥落防止工法

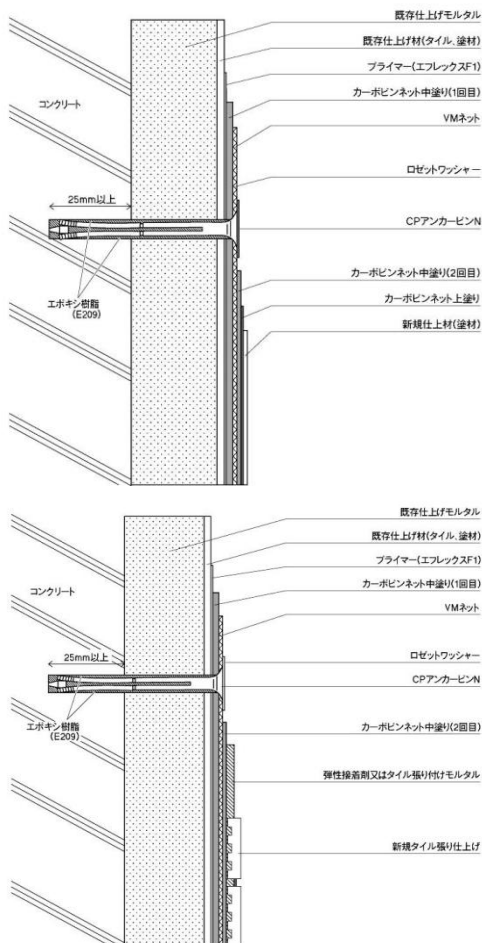
剥落防止

新規タイル張りが可能な外壁仕上材の剥落防止システム

ボンド カーボピンネット工法は...

- 認定施工店による責任施工体制。
- 当社にて第3者賠償責任保険に加入済み。
- 建設省(現国土交通省)技術評価取得。
- (財)日本建築センター建設技術審査証明を取得
- 施工後の仕上は塗装仕上げ又はタイル張り仕上げが可能。
- 対ALC下地でも施工可能(ALC専用アンカーピン使用)。

※ 詳細は、弊社担当営業窓口までご確認ください。



下地補修

下地仕上層の浮き、ひび割れ、欠損の補修

下地表面処理

施工面の高圧洗浄又は格子状サンディング

プライマー塗布

エフレックスF1塗布
(標準塗布量: 0.2kg/m²)

中塗り(1回目)

カーボピンネット中塗り塗布
(標準塗布量: 2.5~3.0kg/m²)

三軸ネット張付け

VMネット張付け
(標準張付量: 1.1m²/m²)

アンカーピン固着

穿孔しアンカーピン打設、エポキシ樹脂注入

中塗り(2回目)

カーボピンネット中塗り塗布
(標準塗布量: 1.5kg/m²)

新規外装仕上

新規塗装又はタイル張り仕上げ

※ 別途、施工面の仕上り性を考慮した上塗り材がござい
ます。(標準塗布量: 1.0kg/m²)
※ 下地補修と新規仕上げ(塗装、タイル張り)は別途工事。